



旭中通信

練馬区立旭丘中学校

学校通信 5月号

令和3年5月6日発行

日々是実践！

校長 渡邊 重幸

4月22日に東京都教育委員会教育施策連絡協議会(本来、全教育委員会や全校長が集まる会ですがリモートで実施しました)がありました。冒頭、「新型コロナの猛威により未曾有の危機に直面しています。目の前に困難が立ちふさがる今だからこそ、我々が目指す理想はどこにあるのか、未来の東京の姿について、展望していかなければなりません。誰一人残さず、すべての子供が将来の希望をもって自ら伸び、育つ教育を目指して行きましょう。(抜粋)」とお話しされたのは、小池百合子東京都知事からでした。

「未来の東京」とそこに生きる子供たちの姿として、

- 自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる
- 他者への共感や思いやりをもつとともに、自己を確立し、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与する

とあります。

また、「東京型教育モデル」という新たな学びを創出するための基軸となる3つの「学び」として、

- 子供の個性と成長にあわせて意欲を引き出す「学び」
- 子供の成長を社会全体で支え、主体的に学び続ける力を育む「学び」
- ICTの活用によって、子供たち一人一人の力を最大限に伸ばす「学び」

東京都教育施策大綱、練馬区教育・子育て大綱(改定)を踏まえ、この3つの「学び」を有機的に組み合わせ、日々実践・改善を繰り返しながら、理想の学びを追求し続けていきます。

具体的には、

- ◎ 1,2年生において1クラスを2つに分けて丁寧な授業を行います(できる範囲で)
- ◎ 国語・数学・英語でTT、少人数授業を行います
- ◎ 思考力・判断力・表現力を意識した授業を行います
- ◎ 生徒による主体的な自治活動を目指します(行事、生徒総会、専門委員会、SDGsの実践など)
- ◎ 授業や家庭学習でタブレットを活用します(学校が休業になった場合、リモートによる授業を展開)
- ◎ 2校の小学校と連携強化し9年間を見通した教育を実践します

保護者会でも学校経営方針について説明しましたが学校と保護者、地域の皆様とタッグを組んで、生徒の成長を見守り、応援していきましょう。よろしくお願いいたします。

<新型コロナウイルス感染症対策の徹底>

教育課程に位置づく学習活動について

感染症対策を講じてもお飛沫感染の可能性が高まる学習活動は行わない。

(例)

- ・ 近距離で行うグループや少人数等での話し合い活動
- ・ 音楽における歌唱の活動や管楽器(リコーダー等)を用いる活動
- ・ 家庭科における調理実習
- ・ 体育における身体接触を伴う活動
- ・ 生徒が対面で操作したり、顔を寄せ合い観察したりする実験や観察、実習
- ・ 異学年の生徒の交流を伴う活動

<相談室の連絡先および緊急時の連絡先>

★相談室(火・木・金)

080-7356-1589

★緊急時(緊急事態宣言中の休日)

080-7090-2526

○入学式 4月7日（水）

昨年度は、緊急事態宣言、感染防止の観点から2か月遅れの6月19日に実施した入学式も、今年度は予定通り実施することができました。1年生42名全員が出席しての入学式でした。在校生は代表生徒のみでしたが、たくさんの保護者の皆様に見守られながら厳かな入学式を挙行することができました。改めて保護者の皆様に感謝申し上げます。そして、今後とも温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



○対面式 4月8日（木）

生徒会主催の対面式と委員会・部活動説明会がありました。前半は対面式。上級生による歓迎の言葉、新入生の言葉、校歌紹介等。そして後半は生徒会の組織や部活動の説明がありました。代表生徒は堂々と話し、1年生は熱心に話を聞いていました。



○離任式 4月30日（金）

昨年度末で本校を去られた先生方をお招きして離任式を行いました。

生徒は、旭丘中の一員として、先生方の旭中への思いと旭中生への最後のメッセージを聞いて、旭中の歴史と良き伝統を感じ取ったことと思います。



溝口前副校長先生からは、「旭丘中学校で部活動や皆さんの授業の様子を見るのが楽しみでした。私は保護者や地域の方に皆さんの様子をホームページに毎日あげていました。お陰で、たくさんの方に見ていただくようになりました。この四月から板橋区立高島第二中学校に校長として赴任しました。来年50周年を迎えます。旭丘中の皆さんには夢と希望をもって歩んで行ってもらいたいと思います。新しい学校でもそのような生徒を育てていきます。」というお話がありました。（ビデオメッセージより）



中野先生からは、「限界を決めないで、自分で高い目標をもって、それに向かって突き進んでください。皆さんはたくさんの可能性があります。それを支えてくれる先生方が周りにいます。そういう環境の中で、感謝の気持ち、仲間を思いやる気持ちをもちながら、笑顔あふれる旭丘中をつくっていきましょう。」と話がありました。



千葉先生からは、「生徒数が少ない分、皆さんは見守られながら大切に育てられています。これから勉強や運動、行事に頑張ってもらいたいと思います。逆に競争心が芽生えていないかもしれません。もっともっと外の世界に目を向けてください。厳しい世界も待ち構えています。今できることを精一杯やり、外の世界にチャレンジし、自分の可能性を広げ伸ばす生活を送ってください。」と話がありました。



三輪先生はご欠席でしたが、「皆さんと一緒に過ごした日々はとても楽しかったです。今後の皆さんのご活躍を期待しています」という、メッセージをいただきました。